

2年生 学年だより 2014. 6. 11(水) No. 7

日々の学習を大切にしよう・社会や集団の一員として行動しよう・自分を大切にし、お互いを認めあおう

文責：文真悠

今回の学年だよりは5月末ごろ社会の時間に行われた人権学習についてです。今回の人権学習は在日韓国・朝鮮人問題を取り上げて行いました。自分自身も在日コリアン3世である文が、自分の経験を踏まえてみなさんに話をしました。正直、受け入れてもらえるか不安でもあり、緊張もしましたが、とても熱心に耳を傾けてくれたのでほっとしました。

いろいろな感想や意見を書いてくれてとてもうれしかったです。ありがとうございます。

たくさんあった意見への返事や補足を書きたいことを書きます。

にみなさんの感想、ふきだしにそれについての私の感想を書いています。

今日話を聞いて思ったことは、**どうして差別というものが生まれるか**ということだ。

国同士で何か問題があったとしても皆が皆そうじゃないし、ましてやその国の人だからという理由で怒りをぶついたりとか、おかしいと思う。

差別はなくならないんだと思った。どれだけ仲が悪いからと言ってあいつは悪いつて決めつけたり、差別をしたとこで、相手が傷つくだけで、意味はないと思う。**差別はどうやったらなくなるか**知りたい。

「どうして差別はうまれるのか。」その疑問を書いている人が何人かいました。

人間は誰しも自分が満たされていない時、つい誰かをねたんだり、八つ当たりしたりしてしまうことがありますよね。それに上下関係をつけることで安心することもあります。

みんなも思い当たりませんか？

そういう人間の弱さが特定の人にだけ攻撃的になった時、それが差別につながっていくのではないかと私は思います。しかも本人がどうすることもできない理由（例えば生まれた場所や性別など）で。だから気をつけないと誰でも知らないうちに差別する側になっているかもしれません。

確かになかなか差別はなくなりません。でも少しずつ減ってきての現在があります。ゼロに近づけることはできるはずです。

みんなの意見を参考にしてみてくださいね。

先生はただの韓国人じゃなく日本人だと思いました。

(何人でも) 同じように生きてほしいと思う。正直、ムンムンは日本人にしか見えない…。

在日コリアンの揺れ動く思いはある意味ここがベースにあるように思います。日本人との違いが一見わからないんですよ。だからよく言えば日本社会になじみやすいし、悪く言えば、自分をつい隠してしまうというか、自分を出すふんざりがつかない。

「同じ」をいつのまにか押し付けてしまっている部分も世の中ありますよね。「日本人じゃなきゃいけないっ」みたいなね。でも似てるからこそ親近感をもって仲良くなれるところもあります。

違いがはっきりしなくてもそれぞれ違いはあります。(それは在日に限らず日本人どうしても) その「ちがひ」をお互い受けとめられるといいですね。

私も外国人の友達が出来るまで、正直あまり良い印象を持ってなかったけれど、悩みを相談されたときに国が違って仲良くなれることができ、相手にとっては私も外国人なのに心を許してくれたと思うととてもうれしかった。**国が違うだけで差別をするというつまらないことをするのではなくもっと広く物事を考えたら、他の国ともっと仲良くなること**が出来ると文先生の授業を受けてそう思いました。

実体験と今回の話がリンクできていてすごいです。まずはあなたのようによき友人に出会うことが誤解や偏見を無くす一歩だと思います。

差別をなくすには、みんなが、韓国の良さを知って、韓国・朝鮮人は日本の良さを知ることが出来たら差別は少なくなっていくと思いました。先生の話聞いて韓国にもいいところがあるんだな〜と知ることが出来ました。

悪いところばかり見ていたら仲良くなるきっかけがつかめないもんね。まずはいいところ探し。それって周りの友達に対してもできることですね。

在日朝鮮・韓国の方は義務教育はあるのですか？

スルドイ質問ですね。

日本では外国籍の子どもには就学義務はありません。だから卒業資格のない朝鮮学校に入れても保護者が罰せられることはありません。でも希望すれば公立でも私学でも学校に入ることは可能です。

小学校 1 年生にあがる時の就学案内も義務ではありませんが入れますというような通知が来ます。

昔はその通知すらありませんでしたが…。(^_^)

自転車のおじさんに「朝鮮、帰れや。」のひとつ、ひとつなのに辛い言葉ですね。本当に差別って辛いなと思いました。今回のような先生の話聞かせてもらうことができ良かったです。ネットでの悪口・差別、今まで辛いことたくさんあったんだと思い悲しい気持ちです。つらい事ばかりでなかったというのを聞いて、少し、「ほっ」としました。まだ、今でも差別が残っていることにびっくりし、悲しいです。

ひとつで相手の心に刺さる言葉ってありますよね。私の場合、「カエレ」という言葉を聞くとちょっとギクッとします。自分に言われているわけではなくてもね。

みんなの中でも、わりと軽い気持ちで「死ね」とか「きしょい」使ってる人いませんか？もしかしたらその言葉で誰かが傷ついているかもしれません。

私でもインターネットでの根拠のない在日批判があまりに多くて読んでるとうっかり自分が在日なのに在日嫌いになりそうなくらいです。(-_-;)平気で悪口を書き込む人ほど在日の知り合いなど一人もいないんじゃないかなーと思ったりもします。情報を見極めることが必要ですね。

そもそも国境を引くことをやめたらよいんじゃないかと思った。差別をなくしたいと思った。「知る」ことを大切にしたいと思った。日本、朝鮮どちらの文化も知っている、架け橋になれるという考え方はとてもいいと思った。先生の話聞いて、涙が出てきました。先生の思いが全部じゃないかもしれないけど、分かったような気がします。「みんなが気づけば仲良くなれる。」まさにその通りだと思うので、私は、偏見をなくし、朝鮮の人たちの気持ちを日本人たちに知ってもらえようなことがしたいです。何をしたいか分からないですけど・・・でもそんなことが出来たら、この社会はもっとよくなっていくと思います。先生はきっと勇気を出して、授業をしてくださったと思います。先生のいろんなこと、気持ち、先生のやりたいことを隠さず教えてくれたことが、本当にうれしかったです。

私もうれしいです。自分の言葉を受け入れてもらえるか正直不安もあったので。話してよかったです。

この2回の授業を受けて、私は韓国や朝鮮人のイメージがだいぶ変わりました。元からイメージが悪かったわけではないのですが、やっぱり怖いというイメージが少しはありました。でも、どこの国でも同じ人間がいて、文化は違っても、同じような生活をしているんだということを改めて思いました。

そうそう。ほとんどの人は普通に一生懸命、暮らしているんです。それはどこの国の誰だっていっしょなんですよ。自分にとって大切なものを守りながら、日々生活してるんですよ。それを踏みにじる権利は誰にもないですよ。

文先生の子どもかわいかった。会いたい。子育てがんばってください。 など
(同意権多数)

ありがとう！若干、2組と4組に強要してしまった感がありますが。(笑)
君たち、よくぞここまで大きくなったねえ。子育て、日々奮闘中です。

差別する奴がむかつく。腹が立ちます。

そりゃそうだ。それが当たり前の反応ですよ。もし自分が差別を受けた時、そこから自分がどうするのか。落ち込むのか、前に進むのかは自分次第。

2年生 学年だよ！ 2014. 6. 11(水) No. 8

日々の学習を大切にしよう・社会や集団の一員として行動しよう・自分を大切にし、お互いを認めあおう

人権学習感想 その2

パジチヨゴリやブレザーを着てみたいなあと思いました。韓国の歴史の教科書と日本の歴史の教科書と考え方が違って、面白いと思ったけどどちらも悪いところと良いところがあるので、そこは認めたいと思う。もし、私が外国へ行って差別されたとしても先生が言っていた通り、何のことでもいいから自信や誇りを持てるようにしたい。日本や韓国が例え悪いところがあったとしても良いところを知って仲良くやってほしいと思った。

もし韓国・北朝鮮に家があれば帰りたいですか？それと分かったことは在日コリアンの差別をするのはひどすぎる。在日コリアンの人は何もやっていないのにどうして差別されるのか分からない。最近の社会は北朝鮮との対立があるから朝鮮人は差別されやすいのかなと思った。

北朝鮮の料理を食べたことがありますか？

「誰とでも笑い合う」と言われたとき、学年で話したことはあるけれど、**笑い合うことは難しい**と思った。・・・些細なことだけどそれが大事なこともかもしれない。

いろんな立場から国や人を見ることが出来た。日本からの立場で、他の国の人などの悪口などを言っていた自分が情けなく感じた。

そう、見方が違うっておもしろいんですよね。今回は関係の悪かった歴史の部分を扱いましたが、自分とは違う見方に出会うと「おもしろい」って感じるあなたの感性はすてきだと思います。

せっかくここで出会った人たちとのつながりを断ってまで帰りたいとは思いません。日本も大切な故郷ですから。差別する人の言い分としては何もやってないことはないんだと思います。確かに悪いことをしてる人も中にはいるしね。でもそれは日本人も同じこと。一人悪かったらみんな悪い、北朝鮮が悪いから在日もみんな悪いはあまりに単純な発想だと思います。北朝鮮の料理は辛そうに見えないのに、食べると辛いものが多かったです。

正直でいさぎよい人たちですね。なかなか好きになれない人も世の中いますよね。でも好きじゃなくてもその人のことを認めることはできると思います。

私も大好きなのに自分の子どもにきつく怒ったりして自分が嫌になることも。(._.)
お互いがんばりましょう。

私は差別されたことはありませんが、この先、もしかしたら差別されるかもしれない。外国に出たら外国人だし、今回の授業で少し不安を感じました。でも、色々なつながりのおかげで、今があり、今の自分があり、意志を持って生きていくのが大切だと思いました。

これからもたくさんつながりを大切にしていってくださいね。でもしんどくなったらひとりで抱え込まず誰かに頼ることも大事ですよ。

先生は韓国も朝鮮も日本のこともたくさん知っていて、すごいなあと思った。どこの国も人は優しいと思った。昔の人々がいるから、今の自分がいるので感謝したい。

すごいこともなく、まだまだ知らないことばかりです。私もみんなと一緒にこれからもいろんなことに興味を持って知っていけたらと思います。こうして返事を書いている間もいろいろ考えながら学んでいます。

誰でもわかるときはわかるけど、そこで知ったときに「ふう〜ん」と思うだけじゃなくて、ちゃんと友だちになろうという心を持つとうと思った。差別をなくすためにはどんなひとでも受け止める。

無視とかスルーって結構きついですよね。普段の生活の中でもいろんなことに興味を持っていきたいですね。

文せんせーは何もわるくないと思った。文せんせーだけでなく、在日の人を差別する日本人が一番自分勝手に悪いと思った。文せんせーの子どもはこれから先、名前のこととか悩むかもしれないけど、自分の名前には誇りにもてると思う。・・・あと、文先生のおかあさん、めっちゃいいとこ言いますね！感動です。

「母強し」です。うちの子に関しては悩むことも含めて、自分のルーツを考える、いいきっかけになればいいなと思っています。

朝鮮人学校がどんな学校か良くわかった。日本語も英語も朝鮮語もやるなんてとても大変そうだった。・・・他の在日朝鮮・韓国人とかの話や意見も聞いてみたいと思いました。

そんな風にいるんな人の意見を聞いて、知って、自分の考えを深めていってほしいです。

日本、韓国、北朝鮮に対して文先生はどんな印象を持ったのか詳しく教えてほしいです。

どちらも大切にしたい故郷です。

日本は生まれ育った場所でもありますし、たくさんの人たちとのつながりがあるので一番愛着のある場所でもあります。

韓国も北朝鮮も旅行で一度行ったきりですが…。どちらに行った時もここが祖国かちょっと感動しました。北朝鮮には父方の親戚もいるので、少しでも早く日本と仲良くなればいいなと願ってやみません。そういえば、帰りの船で自分の無力さに落ち込んだなあ。(当時、高3)

韓国はソウルに行っただけですがすごく活気のある国だなと思います。ちなみに同級生が韓国生まれの男性と結婚して韓国でバリバリ仕事と子育てをがんばってます。

文先生がお母さんに言われた一言に、「観点を変えるとこんなに楽な気持ちでいられるんだなあ。」と思った。「在日」も一つの個性だったりするのなかあとも感じた。これからはそういう人ももっともって生きやすい国(日本)にしていけたらいいなと思います。

先生は反日ですかという失礼な質問をしてすいませんでした。先生が日本が好きなのがこの授業でわかりました。在日コリアンの人たちや日本で住んでいる色々な外国の方々を日本で住めるような日本になってほしいです。

みんなにそれぞれいろんな個性があってそれを攻めるのではなくて、認め合えたら外国人に限らずみんなが生きやすい社会になると私も思います。日本への思いが伝わってよかった！

昔あったことが、今現在でもつながっているんだなと感じた。表面的に見るのではなくその人たちのことを理解していつか差別行為がなくなったらいいなと思う。

そのとおり。つながって今がある。だからこそ歴史や現代社会について学んでいくことでみんなの視野がより広がってよりよい社会作りにつながるのではないかと思います。最後にちょっと社会科の宣伝しちゃいました。(笑)